

気になる商品

本誌の商品情報パドックに掲載された商品を実際に使用するユーザーはそれをどう見ているのか。ここで得られたコメントから気になる商品の価値を探る。

買う？買わない？

パワーハロー

☐…ユーザー

※00の数字は資料請求番号です

今月のテーマはパワーハロー。今やロータリーハローに代わる砕土・整地機として市場を賑わしているが、導入したユーザーの感想を聞くと、「作業能率が低い」「整地性が高い」「り底盤（耕盤層）を造らない」「耐久性が高い」といった声が聞かれる。国内で流通するスガノ・アマゾーネ・クーン・セリなど6メーカーの商品に関するユーザーのコメントをご参考しながら、砕土・整地を改めて考えていただきたい。

スガノ 47
 ☐ 大管清達（岩手県花巻市／水稻、小麦など1・3ha）

「3年前から使用。それ以前はロータリーを使っていたが、横回転のため、うまくこなれずに土塊が残ってしまったり、表面がうまく整地されず、その後の作業に影響が及ぶこともあった。その点、バーチカルハローはきれいに整地できるので気に入っている。ただし、土が乾いていない状態で作業すると爪が縦に付いているため、土を引っ張ってしまうことがある。すると、トラクタに大きな負荷がかかるだけでなく、作業効率も落ちるし、やっっている意味もなくなるので注意が必要だ」

☐ 鈴木正昭（千葉県東金市／水稻8ha）
 「7年前から水田で使用。整地性の

良さに加え、地表面から5〜10cmの範囲を砕土するだけで下層にある有機物をかき出さないし、何より能率的に作業を進められるのが大きなメリットだ。ロータリーの1・5〜2倍の作業能率はある。ただし、雑草などを埋没できないデメリットと圃場が乾いた状態であれば使えないといった制約がある。そもそも畑作向けの機械のため、水田で使うロータリーの延長と思っただけなので、プラウ耕の後に使うのがいいだろう」

本誌未掲載の気になる商品

アマゾーネ 48
 ☐ 高野満（北海道芽室町／小麦、ピーナなど42ha）

「今秋、コンビドリルとのセットで3m幅のパワーハローをデモで使ってみた。慣行法と異なり、ブロードキャスターで肥料を全面散布してから砕土・整地と同時に播種という手順を踏んだが、条件のいいときを見計らって前工程さえ済ませておけば適期を逃さずに1人で能率的に作業できる実感がつかめた。これによって時間の短縮につながっただけでなく、り底盤を造らないなどのメリットも生まれた。来春に向けてはピートや豆類でも使ってみたい」

クーン 49
 ☐ 森田泰光（北海道更別村／ジャガイモ、ピートなど70ha）

「30年前から使用。パワーハローはブレードが横の動きをして、低いほうへと土をならしていく、平らにしていくという特徴があるが、その整地性の良さが使っていて一番気に入っている。ロータリーだとしてもきれいに整地できないのと土を硬くしてしまう側面がある。その点、パワーハローは排水性を悪くしないし、使い勝手もいい。また、圃場に石があるような場合、ロータリーは負荷がかかって壊れることもあるが、パワーハローにはそれがなく、耐久性が高いのも特徴的といえる」

☐ 横山明美（北海道帯広市／小麦、ピートなど70ha）

「30年前から使用。ロータリーだとしても土を細かくしすぎてしまう傾向があるが、パワーハローではそうしたこともなく、整地がいいので使っている。作業能率でみてもパワーハローのほうがいい。また、ロータリーで仕上げたところに雨が降ると表面に水がたまってしまうが、パワーハローでは浸透していくような具合で雨上がり後の作業も格段にやりやすくなるというのが両者の大きな違いでもある。ただし、土塊の多い圃場では砕土性が物足りない感じがする」

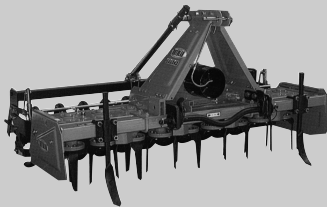
48アマゾーネ

- KE303R170
- 作業幅：300cm、ローター数：10、ナイフ数：20、機体重量：865kg
- 希望小売価格1,764,000円（消費税込み）
- 株式会社中セキ北海道
- 〒068-0005 北海道岩見沢市5条東12-7
- ☎0126-22-3388
- <http://www1.sphere.ne.jp/isekihok/>（写真はKE302Rです）



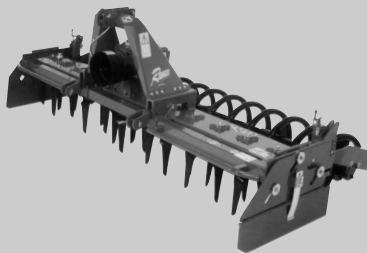
47スガノ

- 2001/6 (65号) 97頁掲載
- BETA300SP
- 作業幅：300cm、ローター数：12、ナイフ数：24、機体重量：780kg
- 希望小売価格1,302,000円（消費税込み）
- スガノ農機株式会社
- 〒300-0405 茨城県稲敷郡美浦村間野字天神台300
- ☎029-886-0031
- <http://www.sugano-net.co.jp/>（写真はBETA250SPです）



50セリ

- RANGER300
- 作業幅：300cm、ローター数：12、ナイフ数：24、機体重量：865kg
- 希望小売価格1,543,500円（消費税込み）
- 株式会社中セキ北海道
- 〒068-0005 北海道岩見沢市5条東12-7
- ☎0126-22-3388
- <http://www1.sphere.ne.jp/isekihok/>



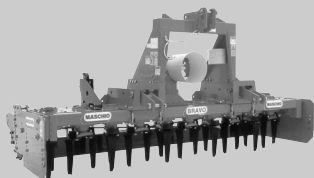
49クーン

- HRB302D
- 作業幅：300cm、ローター数：10、ナイフ数：20、機体重量：965kg（クランブラーローラー付）
- 希望小売価格1,806,000円（消費税込み。クランブラーローラーを含む）
- エム・エス・ケー農業機械株式会社
- 〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-27-12
- ☎03-3988-2281
- <http://www.mskfm.co.jp/>（写真はHRB252Dです。こちらの商品は日本ニューホランドでも取り扱っています）



52マスキオ

- DS3000V
- 作業幅：300cm、ローター数：12、ナイフ数：24、機体重量：980kg
- 希望小売価格1,837,500円（消費税込み）
- 株式会社ビコンジャパン
- 〒066-0077 北海道千歳市上長町1121-2
- ☎0123-26-2241
- <http://www.viconjapan.com/>（写真はD52500Vです）



51ブレヴィ

- Mek120-3.0
- 作業幅：300cm、ローター数：12、ナイフ数：24、機体重量：910kg
- 希望小売価格1,564,500円（消費税込み）
- 日本ニューホランド株式会社
- 〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西13-4
- ☎011-221-2130
- <http://www.nh-hft.co.jp/>



セリ

吉田正宏（北海道幕別町／小麦、ビートなど40ha）

「3 m幅のフロントサブソイヤ付パワーハローを2003年に導入した。パワーハローには土を締め固める性質があるが、このアタッチメントを取り付けることで下層も軟らくすることができた。こうした製品が他社にはなかったことからセリ社『コンビプラウ』という製品が出ていたが、あれでは前後に長くなってしまおうので使いづらいと思った。パワーハローを導入したことで作業能率が1・5倍近くに上がったほか、爪もそんなに消耗しないので耐久性

にも富むと考えている」

ブレヴィ

匿名希望（北海道芽室町／小麦、ビートなど35ha）

「10年くらい前から3 m幅のブレヴィ製パワーハローを使っている。それ以前はマスキオ製だったが、『自重が重くてナタ刃のほうで作土に合っているんじゃないか』と思い、その要件を満たしていたブレヴィ製に変えた。そもそもパワーハローの導入は、風害による表土の飛散を防ぐことが目的だった。そのため、ロータリよりも能率的に作業が進められるパワーハローではあるが、それと変わらぬスピードとし、作土の粒子を適度な大きさにするよう心がけている」

マスキオ

鈴木博樹（北海道網走市／ビート、ジャガイモなどを10軒で組む営農集団255ha）

「5 m幅の油圧折りたたみ式（GB5000）を2004年に導入した。それまではロータリなどを使っていたが、満足できなかった。というのも耕盤層を造ってしまう関係で作物の生育を悪くする問題があったからだ。この点を解消すべく導入したパワーハローは、砕土性もよく、1時間当たり3 haの作業能率があるなど、満足している。あえて欠点を挙げるなら、越冬した雑草がロータリのように処理できないことだが、除草剤もあるのでとくに問題視はしていない」

福田隆則（北海道帯広市／小麦、ジャガイモなど35ha）

「3・5 m幅のパワーハロー（DM3500）を2001年に導入した。『面で土塊に当たっていく』棒刃タイプのリリー社から『土塊を切っていく』ナタ刃タイプのマスキオ社に替えたことで土のこなれが若干よくなった。また、造りが丈夫だということと爪の本数がクーン社などより多かったことから選んだ。ただし、機体が重すぎるせいか、土が乾燥した状態で耕深を深めに設定すると、『カゴローラーの手前で土を抱いてしまうような状態』となることもある。これについてはパッカーローラーでの対応が必要かと考えている」